



平成30年7月豪雨、本市でも被害

- 被害状況と本市の対応 -

今回、西日本を中心に各地に大きな被害をもたらした豪雨は、本市にも多数の被害をもたらしました。これに対し生駒市では7月5日(木)の深夜より災害対策本部を設置し、対応してきました。

本市の被った被害とその対応の概要は以下のとおりです。

■ 本市の被害状況（7月17日（火）朝までにおける暫定状況）

- ◇ 人的被害 なし
- ◇ 建物の被害 一部損壊7軒、床下浸水1軒
- ◇ 道路の損壊 14箇所（その他落石・倒木等多数）
- ◇ 農地被害 99件
- ◇ その他 断水1地区（復旧済み）

■ 本市の対応

- ・ 7月5日(木) 午前1時5分 災害対策本部設置（現在まで継続中）
- ・ 21世帯38人に「避難指示（緊急）」、3地区の浸水想定区域及び28地区の土砂災害警戒区域等に「避難勧告」、その他市内全域の土砂災害警戒区域等に「避難準備・高齢者等避難開始」発令（最大）
- ・ 指定避難所31か所開設（避難者収容者総数14世帯22人）
- ・ 給水11世帯
- ・ 現在、2地区3世帯（5名）に避難勧告継続中

■ 他自治体への応援

- ◇ 消防隊員の派遣 7月7日～12日まで、消防救助隊述べ3隊15名を岡山県倉敷市真備町に派遣
- ◇ 給水活動支援 7月17日～23日まで、給水要員2名を岡山県真備町に派遣
- ◇ 応援職員の派遣 奈良県を通じ、愛媛県への派遣を現在調整中

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市防災安全課（危機管理監 澤井） ☎0743-74-1111(内線360)